



みどりの里だより

第 10 号

発行：2022年10月

巻頭あいさつ

令和4年4月1日付けでみどりの里に勤務をしてから10月で半年が経過いたしました。その間の療育看護部の取り組みと活動について報告をさせていただきます。

就任早々から、コロナ禍ということもありコロナ感染予防対策の強化に取り組みました。手指衛生の強化、食後の歯磨きなどの啓蒙、指導。休憩室内のパーテーション設置などに取り組みました。休日も職員や職員家族のコロナ陽性者の報告や、PCR検査などの連絡や調整に追われ、その都度、最善の選択は何かを考え意思決定を行ってまいりました。現在も、職員は暑さに耐えながらもフェイスシールドを装着し、利用者さんの介助を行っております。その効果もあり、利用者さんのコロナ感染者数は0人で経過しております。ご家族様には面会を制限させていただき期間が長くなり、ご不便をおかけしております。今後も感染状況を考慮しながら面会の実施を検討していきますので、オンライン面会の活用も含めよろしくお願いいたします。

今年度、療育看護部では、部門の年度目標達成と職員がやりがいをもって働くことを目的に、個人の目標を立案しております。利用者さんに個別性のあるケアや療育の提供などが目標として立案されております。みどりの里では利用者さんが快適に、その人らしく暮らすためには何が必要かを考え、利用者さん中心の療育、看護の提供を目指しております。また、利用者さんの個性を輝かせ、やさしさと思いやりの気持ちを持ち、愛し、守り、強く、明るく、元気に育つことができるよう、日本一の療育看護の提供を目指しております。利用者さんと職員の笑顔を励みに、今後も明るく元気に療育看護の質向上に取り組んでまいります。ご支持を賜りたくお願いいたします。



利用者さんと一緒に
(右が筆者)



フェイスシールドを装着
して活動している様子

療育看護部長 大橋 とも子



みどりの里の理念

私たちは一人ひとりの命の輝きを見つめ、
安全で心のこもった療育の提供に努めます。

イベント紹介

2022年3月～2022年9月

今年度前半は例年の行事に加え、潮まつりの花火観賞やユニクロ訪問販売など新しいイベントもありました。また、施設外でのレクリエーション活動を2年振りに行い、利用者さんたちのたくさんの良い表情を見せて頂きました。



劇団みどり

2022/3/15

利用者さんと半年に1回公演している「劇団みどり」。後期公演は、クレヨンたちがそれぞれの色を生かしながら描いていくことでストーリーが進んでいく「くれよんのくろくん」がテーマでした。

セリフを発するだけでなく、利用者さんに実際に体を動かしてもらいながらの演出は劇団史上初の試みでもありました。緊張のためか練習通りに力を発揮できなかった方や、練習とは別人のようにやってのけた方など、劇団員それぞれが違った様子でしたが、スタッフと一丸となり演じ切りました！

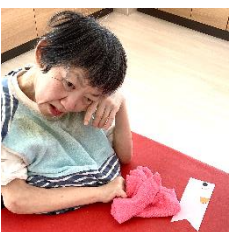
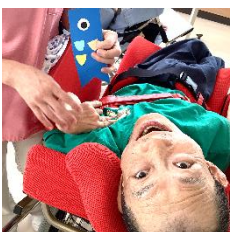


春のお楽しみ会

2022/5/11

今年も春の恒例行事「春のお楽しみ会」を行いました。お昼は普段と違った食事を味わい、午後は各フロアで季節に合わせた活動を行いました。

ひかりのフロアでは大きなこいのぼり、つばさのフロアでは桜の木をみんなで作りあげました。きずなのフロアは「春フェス」をイメージし、バンド演奏や屋台などのコーナーをつくりました。各フロア利用者さんに合った楽しみ方を考え、イベントを盛り上げていました。



買い物イベント

ユニクロさんが やってくる！

春：6/6～10 秋：9/26～30



北海道済生会とユニクロの提携の一環として、今年度の衣類購入販売会はユニクロ小樽店にご協力を頂きました。

当日はみどりの里2階の会議室に商品を並べ、利用者さんたちがお買い物をします。商品を手に取って身体に合わせながら選ぶなど、店舗に行かなければことも体験することができました。テレビなどではよく知っていたユニクロでの買い物を前々から楽しみにしていた利用者さんもいて、充実したイベントになりました。



リハビリ大運動会

2022/7/7～8

今年も2日間に渡って、リハビリテーションホールで「リハビリテーション大運動会」を開催しました。1日目は徒競走（SRC・寝返り）と集団競技（サッカーPK対決）、2日目は徒競走（歩行・車椅子）と車椅子ダンスが行われました。

出場者は日頃のリハビリテーションの成果を披露しようと、一生懸命競技に取り組んでくれました！今年は徒競走の車椅子部門はリレー形式でタスキをつないでレースを行い、大変盛り上がりました。また、初の試みとして各フロアからオンライン観戦ができるようにしました。フロアの皆さんの声援もとても力になりました。ご協力とたくさんのご声援をありがとうございました。



2022年度 レクリエーション活動

施設外レク（バスレク）

2年振りの開催となった外出レクですが、感染対策のため行先は屋外に限定させて頂きました。築港臨海公園、運河公園、ドライブのいずれかを選び、久しぶりの外出を楽しみました。職員全体で感染対策に取り組んだ結果、感染や体調不良もなく無事に実施することができました。

運河公園は観光名所小樽運河の近くにある公園です。ブランコや中央にある大きな噴水が特徴です。木陰にあるベンチでほっとひと息つくこともできます。

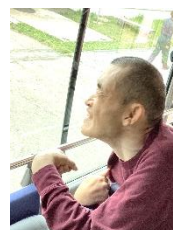


築港臨海公園はみどりの里の近くにある公園です。臨海という名前の通り、日本海に面した広い敷地で散策したり景色を楽しんだりすることができます。



ドライブ

車に揺られていることが好きな利用者さんにはバスドライブを企画しました。じっくりと窓の外を眺め、気分転換をされていたようです。





施設内レク

5/18・25

レストラン
&カフェ

7/19・20

水遊び

9/7~9

宝さがし

今年度も施設内レクを選ぶことができるように企画しています。活動内容は、昨年・一昨年に実施した施設内レクで好評だったものを3つピックアップしました。



レストラン &カフェ

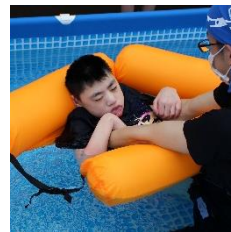
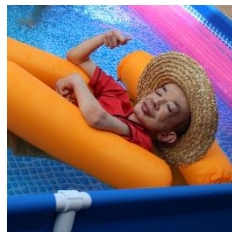
お昼の時間はレストランタイム。ハンバーグや海鮮丼など、事前に注文したテイクアウトメニューを召し上がっていました。

午後のカフェタイムでは、レク参加者が店員役になり、他の利用者さんたちをおもてなし。「いらっしゃいませ!」とはりきって接客をしていました。



水遊び

夏の時期には屋上に設置されたプールで水遊びをしました。水の中でリラックスして浮かんだり、シャボン玉や水鉄砲で遊んだり、笑顔いっぱいでお過ごしていました。



宝さがし

ボールプールやスヌーズレン室など、あちこちに隠された「宝」をみんなで探し回りました。最後は見つけた宝物を組み合わせて、キラキラドームを作りました。



個別レク

利用者さんの特徴や趣向に合わせ、集団よりも個別の活動を好まれている方については、ひとりひとりに合わせた活動を企画しています。



潮まつり花火大会観賞

2022/7/24

小樽での恒例イベント「潮まつり」が3年ぶりに開催されました。最終日に花火大会があることを知った利用者さんから「花火が観たい！」という要望があり、屋上での花火観賞が企画されました。

当日の天気は曇り。日中は重たい雲が空にかかっていましたが、夕方頃から徐々に雲が動いていきました。夕食後、各フロア5~6名の利用者さんが屋上に向かい、20時を少し過ぎた頃から花火が上がりました。夜間に外に出る機会がないため緊張した様子の利用者さんもありましたが、暗い中でも表情は嬉しそうで、興味津々の様子が伝わってきました。ドン！という音にも慣れてくると、次第に拍手をしたり歓声をあげたりする余裕も出てきました。

とても楽しい時間になり、お部屋に戻ってからも興奮して寝付けなかった利用者さんもありました。来年度も継続できるように企画していきたいと思えます。



七夕

2022/7/25~8/12

利用者さんたちは、色とりどりの短冊の中からお気に入りのひとつを選びます。そして願いごとや想いを込めて職員と一緒に書き、星などの飾りをつけていきました。はじめは寂しげにたたずんでいた笹たちが、利用者さん手作りの短冊や飾りでとても華やかになっていきました。イベント終了後は、願いの詰まった短冊は神社でお焚き上げをして頂きます。みなさんの願いが叶いますように！



専門チームの発足

今年度より2つの専門チーム「呼吸療法チーム」「口腔ケアチーム」を設置しました。これまで以上に専門性の高い支援を提供していくことができるよう努めてまいります。

呼吸療法チーム

今までは、新採用者研修の際に呼吸に関する看護について学ぶ機会がありましたが、継続して学ぶ研修が無く、職員それぞれの自己研鑽に任されていました。

今回、看護職員にアンケートを取り、当施設の呼吸に関する知識レベルと課題について抽出することが出来ました。

呼吸療法チームのメンバーの他に、みどりの里には呼吸療法認定士が9名おります。呼吸障害に対する看護ケアのレベル向上は、重度の障害の方が入所されているみどりの里の強みとなります。今後も呼吸に関する看護について多くのことを学び、利用者さんへの看護ケアに活かしてまいります。

口腔ケアチーム

小樽市内の歯科医院及び歯科衛生関連の専門メーカーのご協力の元、専門的なアドバイスをいただきながら、入所者の皆さんの虫歯治療だけではなく、効果的な口腔ケアを推進し、口腔環境改善・合併症予防・QOLの向上を目指します。今後研修会なども企画しながら取り組んでまいります。

済生会ソーシャルインクルージョン推進計画

前号でもお知らせしていた「みどりの里サロン 在宅で介護される方々のためのオンライン講座」を配信いたしました。ケアのポイントや入所後の生活について動画にまとめ、YouTubeにアップロードしています。QRコードを読み取ることで視聴できる形での公開ですが、より多くの方々に届くことを願っています。

また、塩谷・桃内連合町会との共同で、地域の歴史と文化を伝える紙芝居「タイムスリップ塩谷村」を作成しました。これは、1999年に当時の塩谷小学校5年生が演じた脚本が元になっています。当施設の保育士たちが読み手となって動画を作成し、YouTube上に公開しています。こちらは誰でもご覧になれますので、ぜひご視聴ください。



ご家族からの声

歯磨きが1日3回ですが
キタない。

口腔内の清潔を十分に保てていないとのこと、大変申し訳ありませんでした。上記に紹介させていただいた通り、2022年度から口腔ケアに重点を置くため「口腔ケアチーム」を立ち上げ取り組んでおります。歯科医師の指導と歯科衛生の専門メーカーの協力を受けながら利用者様の健康維持に努めてまいります。

入浴してもフケがひどい

入浴時の洗髪が不十分であったこと、大変申し訳ありませんでした。洗髪とブラッシングなどのケアをより一層丁寧に行います。またシャンプーなど商品の見直しも検討してまいります。

福祉アート展開催！

ウイングベイ小樽の済生会ビルディングでは、今年度も「福祉アート展」を開催しました。

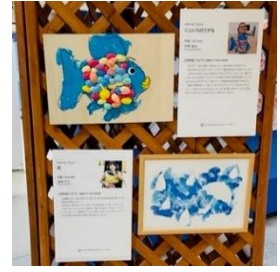
時期は6月から7月。春から夏に向かっていく季節にぴったりの作品や、1年以上かけて作られた大作などが飾られました。



みどりの里の利用者さんだけでなく、みどりの里外来やきつずてらすを利用しているお子さんも参加して制作した作品「あさがお」



つばさのフロアの利用者さんたちが1年以上かけてじっくりと取り組んできた3つの作品「みどりん」「みどりの里旧棟」「フェリー」



ご協力ありがとうございます

2022年3月～2022年9月

企業・団体等の名称	内容
北海道アイスクリーム協会 様	アイスクリーム120個の寄贈
北陸銀行 様	寄付

2022年度後半の行事予定

10/12～13 秋のお楽しみ会・秋祭り

12/14 クリスマス会

11/9 はたちを祝う会（つばさのフロア）

2/3 節分

※日程は変更になる場合があります。

3/3 ひなまつり

発行 社会福祉法人 恩賜財団 済生会支部北海道済生会小樽病院
重症心身障がい児(者)施設 みどりの里
〒047-0008 北海道小樽市築港10番1号
TEL：0134-32-5131 FAX：0134-29-2164

